

事務局 〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1-1 福岡教育大学教育学部 後藤美映研究室内  
 E-mail: johnson.soc.jp@gmail.com URL: http://johnson.main.jp/jsj/

☆ 2023年度第55回大会報告

2023年7月8日(土)に、関西学院大学上ヶ原キャンパスで第55回大会が開催されました。

【講演】「ラシーヌとシェイクスピア」

講師：永盛克也（京都大学大学院文学研究科教授）

司会：横内一雄（関西学院大学教授）

【シンポジウム】「ギャリックと18世紀演劇文化」

司会・講師：佐々木 和貴（秋田大学名誉教授）

講師：岩田 美喜（立教大学教授） 小西 章典（大同大学教授）

松田 幸子（高崎健康福祉大学准教授） 三原 穂（愛知県立大学教授）

大変充実したプログラムで、盛会のうちに終えることができました。改めまして、講師の先生方、お力添え頂きました会員の皆様に、役員一同より厚く御礼申し上げます。

☆ 総会審議および承認事項等報告

本年度総会では、以下の審議、および承認事項が議事にあがりました。※ 総会での配布資料をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

★ 日本ジョンソン協会2022年度決算報告（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

単位：円

収入		支出	
前年度からの繰越金	4,413,694	大会運営費	182,395
年会費	232,000	年報(46号)印刷費	154,000
広告料(3件)	37,500	通信費	22,291
通常貯金利子	34	事務用品費	3,440
大会参加費	0	HPサーバー利用料金	7,425
大会当日会員参加費	2,000	旅費交通費	0
論集販売	0	総務事務費	60,000
		HP事務謝礼	20,000
		学術賞運営費	0
		雑費	1,672
		論集第7号出版費用	399,807
		(小計)	851,030
		次年度への繰越金	3,834,198
合計	4,685,228	合計	4,685,228

日本ジョンソン協会所持金(2023年3月31日現在)

単位:円

現金	0
ゆうちょ銀行総合口座(通常預金)	3,564,850
ゆうちょ銀行総合口座(担保定期預金)	0
ゆうちょ銀行振替口座	269,348
合計	3,834,198

★ 役員の交代について

5名の役員の任期満了に伴い、以下のような役員の交代が承認されました。

〈総務委員〉

[旧] 志渡岡 理恵 (実践女子大学) ⇒ [新] 後藤 美映 (福岡教育大学)

[旧] 土井 良子 (白百合女子大学) ⇒ [新] 千葉 康樹 (東邦大学)

〈大会準備委員〉

[旧] 一ノ谷 清美 (名城大学) ⇒ [新] 金津 和美 (同志社大学)

[旧] 横内 一雄 (関西学院大学) ⇒ [新] 佐藤 恵 (東北福祉大学)

〈年報編集委員〉

[旧] 千葉 康樹 (東邦大学) ⇒ [新] 三原 穂 (愛知県立大学)

2023年度の役員ならびに事務局は以下のとおりです。

〈2023年度 日本ジョンソン協会 役員会〉

総務委員 後藤 美映、千葉 康樹、久保田 裕紀

大会準備委員 金津 和美、佐藤 恵

年報編集委員 廣田 美鈴、三原 穂

〈事務局〉

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1-1 福岡教育大学教育学部

後藤美映研究室内

★ 論集『十八世紀イギリス文学研究』第8号について

論集『十八世紀イギリス文学研究』第8号は2026年7月に刊行予定です。編集委員会、編集方針、スケジュールは以下の通りです。

〈編集委員会〉

委員長： 西山 徹 (名城大学)

編集委員： 井石 哲也 (福岡大学) 一ノ谷清美 (名城大学) 川田 潤 (福島大学)

小西 章典 (大同大学) 富樫 剛 (フェリス女学院大学)

〈編集方針〉

1. 論集タイトル：『十八世紀イギリス文学研究 VIII—\*\*\*』

(\*\*\*はサブタイトルで、現在は未定。)

2. 「部」構成： 3～4部構成とする。それぞれの部にタイトルを付す。
3. 英文による論文も含める。
4. 横書きとする。
5. 「注」の形式を統一する（MLA スタイルに則った後注の形式）。
6. 「英文によるレジюме」、「英文タイトル」、「筆者名の英語表記」を付す。
7. 索引を作成する。
8. 目次の、論文タイトル、筆者名は、日本語と英語の両表記とする。
9. 巻末に、日本語による「執筆者一覧」を付す。

<スケジュール>

2023年 冬期ニューズレターにて執筆希望者とテーマを調査（編集方針と執筆要項を同封）

2024年 3月 執筆希望調査の締切

2025年 3月末 原稿提出締切 7月 一次審査 10月 二次審査 12月 入稿

2026年 2月 執筆者初校 4月 執筆者再校 7月 刊行

#### ★ 年報のデジタル化について

年報のデジタル化は、ここ数年の課題となっておりました。デジタル化完成時期は本協会 60 周年にあたる 2026 年度を目指すことに決定しております。

会員の先生方からお貸しいただいた古いバックナンバー（第 1 号から第 20 号まで）について、この度、デジタル化（PDF ファイル化）が完了いたしました。

元総務委員の井石哲也先生と旧役員の先生方のご尽力により、第 3 号～第 20 号は藤井哲先生から、第 1 号～第 2 号は元総務委員の原田範行先生からお借りすることができました。ご協力くださった先生方に御礼申し上げます。また、不慣れな作業ゆえ、時間がかかってしまいましたが、この間、ご助言をくださった会員の皆様にも心から御礼を申し上げます。

「年報のデジタル化」作業、次は、21 号以降となります。現物の貸与に関して、再びお願い申し上げることがあるかと存じますが、引き続きのご協力を頂戴いただけましたら幸いです。

また、デジタル化されたデータの活用方法についての議論も開始しないといけません。こちらについても皆様のご協力を頂戴できたらと思っております。（担当：総務委員 千葉康樹）

#### ★ 次年度大会について

日程：2024 年 7 月 13 日（土）（予定）

開催地：私学会館アルカディア市ヶ谷

#### ☆ 『年報』第 47 号の発刊について

今年度の『年報』第 47 号が発刊されました。発行に際し、ご協力いただいた執筆者の皆様には、心より御礼申し上げます。

#### ☆ 『年報』バックナンバーについて

事務局では、『年報』第 37 号（2013）から第 42 号（2018）までのバックナンバーを相当数保管しております。

ご希望の方は、希望号数、部数、郵送先を明記のうえ、事務局宛てにご連絡ください。おりにかえし、ご郵送させていただきます。

## ☆『年報』第 47 号への寄稿のお願い

『年報』第 48 号の刊行に向けて、「論考」並びに「研究書紹介」の寄稿を募集いたします。

「論考」:文字数 2800~3200 字(英語の場合は 1500~2000 words)、「研究書紹介」:文字数 1400 字程度です。ご執筆希望の方は、2023 年 10 月末日までに年報編集委員 廣田 ([mirei-h@dokkyomed.ac.jp](mailto:mirei-h@dokkyomed.ac.jp)) までご連絡ください。

メール受信後必ず返信を致しますので、数日お待ち頂いて返信がない場合には、お手数ですが再送をお願い致します。

投稿の締め切りは 2024 年 2 月 7 日(水)です。

## ☆ 第 55 回日本ジョンソン協会大会研究発表者の公募

2024 年 7 月 13 日(土)開催予定の日本ジョンソン協会大会での研究発表者を公募いたします。つきましては、発表を希望される会員は、大会準備委員までメールでお知らせください(見落としを防ぐため、下記の 2 カ所にお送りください)。

メールには、1) 氏名、2) 所属、3) 演題(仮題で可)、4) 300 字程度の要旨、を記してください。締め切りは 2024 年 2 月 29 日(木)です。大会準備委員で検討の上、発表の可否についてお返事いたします。

日本ジョンソン協会大会準備委員

佐藤恵 [megu-s@tfu.ac.jp](mailto:megu-s@tfu.ac.jp)

金津和美 [kkanatsu@mail.doshisha.ac.jp](mailto:kkanatsu@mail.doshisha.ac.jp)

## ☆ 2023 年度年会費納入のお願い

本年度の会費納入にご協力頂きありがとうございます。

本年度、あるいは過去年度も含め会費未納の方は、お支払いをお願いいたします。滞納が続きますと、ニューズレター等の送付が停止されます。また、**3 年以上の未納がある会員は、退会処分の対象となります**ので、ご注意ください。**退会をされても、未納分は会員側の債務となります**。健全な学会運営のため、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

会費： 一般会員 5,000 円 / 学生会員 3,000 円 / 特別会員 2,000 円

郵便振込口座番号： 00170-8-110279

加入者名： 日本ジョンソン協会

所属大学の該当部署から協会へ払い込みいただく場合は、納入者の氏名がわからないケースがありますので、念のため、振り込み手続きをされた旨、会員ご本人が事務局までご一報ください(メールでの件名には「〇〇年度年会費振り込みについて」とお書きの上、ご氏名とご所属を必ずお知らせください)。

## ☆ 新規会員勧誘のお願い(重要)

協会は新入会員を随時歓迎いたします。ぜひ、18 世紀研究に関心のある方をお誘いください。

会員数が 100 名を切ると、日本学術会議協力学術研究団体の登録要件を満たせなくなってしまいます。会員の確保は、日本学術会議から提起された懸念材料のひとつであり、早急な対応が必要となる課題です。皆様による積極的な勧誘を、切にお願いいたします。

入会手続きにつきましては、事務局までご一報いただくか、協会ホームページをご参照いただくようご案内をお願い申し上げます。

#### ☆ 過去の協会出版物に掲載した文章の転載について

昨今では、過去の協会出版物に印刷公表した原稿等に関して、転載許可が求められるケースがあるようです。

大学関係の情報リソースや公共的な出版物等への転載は、執筆者ご自身のご判断に基づき、自由に行っていただいても構わないということが総会で確認されております。ただし、商業出版物に転載する場合には、念のため、事務局へご一報ください。

#### ☆ 連絡先・身分等に変更あるときは、事務局まで届け出をお願いいたします。

連絡先などの変更は、必ず事務局までお知らせください。特に、事務作業や連絡体制の効率向上が必要なことから、メールアドレスについては必ずご登録をお願いいたします。

転居の場合、郵便局・佐川急便・クロネコヤマト等の転送手続きのご利用をお勧めいたします。

#### ☆ ご寄贈書についてのお願い

日頃は貴重なご著書を協会にご寄贈頂き、深く感謝申し上げます。しかしながら、総務役員の任期は2年であり、事務局も2年ごとに新しい住所に移動することから、せっかくご寄贈頂いたご著書をその都度移動するのは困難な状況です。

この状況に鑑みて役員で検討した結果、協会へのご著書ご寄贈は辞退申し上げることとなりました。

もちろん、会員同士の個人間の寄贈につきましては、何ら制限を設けるものではございませんし、ご出版の情報につきましては、お知らせ頂ければニューズレター、もしくはメーリングリストにて会員にお知らせいたします。

何とぞ状況をご賢察賜り、ご海容下さいますようお願い申し上げます。